群馬高教月報

前橋市大手町
3-1-10
群馬高教組
027-231-2784
ghtu@educas.jp
http://www.ghtu.org/

群馬高教組第１６４回定期大会

教育会館で開催！

あいさつする水田委員長、来賓の県労会議石田議長と全教橋本中央執行委員

学校の「ん？」を「ん？」で終わらせないぜ！

５月３１日（土）教育会館三階中会議室にて『仕方がないを変えていこう　学校の「ん？」を「ん？」で終わらせないぜ！』をスローガンに第１６４回定期大会、高校共済会総代会が開催され、来賓、オブザーバを含め２１名の参加がありました。冒頭の委員長あいさつに続き、全教から橋本中執、県労会議から石田議長のお二人より来賓あいさつをいただきました。橋本さんは磯部開催の青年部関ブロ以来１０年ぶりの来群、石田議長はスローガンの「ん？」に触れ若い頃の思い出を語ってくれました。終了後には、夏の全国のつどいに向けたプレレポート学習会、さらには小会議室へ会場を移して交流懇親会と続き、充実した時間となりました。以下概要報告します。

頑張っている組合員に励まされた

大間々・岩崎代議員

○春山・渋女
「教え子を戦場に送るな」のスローガンは全教レベルで議論しなくてよいのか？自衛隊勧誘の実態や今の世界情勢を踏まえると表現の仕方で損をしていないか？

○橋本・全教
自衛隊の名簿提供や学校介入は組合員が声をあげる職場では議論されている。自衛隊の広報目的に抗議して中止させた沖縄や防災教育を自衛隊に依頼する奈良ではおかしいの声があがっている。

○神保・本部：今回議案書に「大軍拡反対」を記載し配布資料に署名用紙追加

○岩崎・大間々
初参加。頑張っている組合員を見て有難い存在と分かった。遅くまで仕事し麻痺している若手が自分の置かれている立場を理解し職場環境が改善されるよう働きかけたい。

○矢嶋・大泉
若手は自分の置かれている立場を知らない。県より供出されたＰＣモニターの余剰分も知らされず憤慨。その後入手できた。「組合の会議で聞いてきたんだけどさ」を枕詞に会話。管理職とも組合の話はできていてやり易い。うちの職場は人手不足と若手は思っているが、他所も一緒と伝えると、えーっ。組合は、高教組は、全教はこんなことしてるんだよと具体的な活動伝えたい。

○坂田・清陵
職員アンケート回収中、非常勤のひどい状況は共有できている。夏季要請にぶつけながら職場交渉をしたい。定期テストの業務手当が出ることになったが、通信制は対象外。校内の作業机やＰＣも不満、予測通り。事務室の負担もべらぼう。実績簿は煩雑で半狂乱状態。険悪な職場？も予想通りで各校の様子が心配。状況を周知し県にぶつけるが考えただけで胃が痛い。

○武・清明
職場の「ん？」を中々共有できずにいた。清明では中間試験が話題。学校行事、実習生、保健関係などで試験範囲短く試験のための試験に。昨年もきついと話したが管理職の理解得られず、教務からは年休が取りづらくなると反論。年休のための作問じゃない。他教科も共通認識ある筈。問題提起し共通認識図りたい。

公式LINE登録は
こちらから▶